

# 広島女学院大学における 障害学生支援体制

障がい学生高等教育支援室

副室長

山下京子



# 広島女学院大学



**創立 1886(明治19)年**

**教学組織 2学部 5学科**

**学生数 学部生 1,327名 大学院生 6名**

**専任教員数 57名**

**職員数 59名(実験実習助手含む)**

2019年9月1日現在



# 障がい学生高等教育支援室 開室(2014年4月1日)に至るまで

- 2011年度～2013年度 文部科学省 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業 研究プロジェクト「障がい者のための高等教育支援開発研究」

特徴①学修支援に焦点化

②建学の精神であるキリスト教主義に則り、すべての学生に教育支援を行う

- 2012年3月 「障がい学生高等教育支援研究所」を開設（2014年3月閉所）
- 2012年4月 全学改組
- 2012年4月 『ポータルサイト』導入
- 2012年4月 『特別なニーズを持つ学生に対する授業配慮について』の作成と全教員（非常勤含む）への配布（2012年度版・2013年度版・2014年度版）
- 2013年11月 1年生全員面談の開始  
(以後、毎年後期に、教務課・学生課職員が二人一組で面談を実施)

# 障がい学生高等教育支援室(支援室と略)

(2014年4月1日開室)

- 「障がい学生高等教育支援室内規」  
(2014年3月10日制定 2014年4月1日施行)
- 障がい学生高等教育支援室 2014年4月1日 開室  
\* 2014年4月 学長交代 \* 事務組織改編
- 「障がい学生高等教育支援室内規」を廃止  
「障がい学生高等教育支援室規程」  
(2016年1月19日制定 2015年4月1日施行)
- 「障がいを理由とする差別の解消の推進に関する教職員対応要領」  
2016年4月1日 策定  
\* 2018年4月 全学改組

# ① 支援体制のための規程等の整備

- 「障がい学生高等教育支援室内規」

(2014年3月10日制定 2014年4月1日から施行) (部分抜粋)

(組織) 第3条 ~総合学生支援センターのもとに置く。

(支援室長) 第4条 ~総合学生支援センター長が兼務する。

(副支援室長) 第5条 支援室長のもとに副支援室長を置き、支援室の運営に携わる。

(支援室職員) 第6条 支援室に常勤職員及び非常勤職員を置く。

- 「障がい学生高等教育支援室規程」

(2016年1月19日制定 2015年4月1日から施行) (部分抜粋)

(副支援室長) 第5条 支援室長のもとに副支援室長を置くことができる。

(支援室職員) 第6条 支援室に必要な支援員を置く。

- 「障がいを理由とする差別の解消の推進に関する教職員対応要領」

2016年4月1日 策定

## ② 支援体制のための人員の確保・調整等

- 2002年度 聴覚障害学生のためのノート・テイカー（支援学生）  
支援学生に冊子『ノートテイク入門』（教務課作成）の配布と説明  
有償ボランティア（1コマ1,600円）（2019年4月現在 1,700円）  
教員への協力要請（教務課から）
- 2004年度 学級顧問（1・2年次のクラス担任）から「アカデミック・チューター」へ名称変更  
毎学期の個人面談等の実施。必要に応じて保護者との連絡や面談も
- 2009年度 「チューター」へ名称変更
- 2013年度 総合学生支援センター内に「アカデミック・サポート・センター（ASCと略）」（教務課所属）ASCがノート（パソコン）・テイカーの募集、養成、配置等を担当
- 2014年度 支援室に室長、副室長、非常勤職員（アルバイト）2名
- 2015年度 室長、非常勤職員（アルバイト）2名
- 2018年度 室長、副室長、常勤嘱託職員1名

小規模大学の障害学生支援体制の特徴・・・教職協働 各部署の連携（周りを巻き込んでいくことが大事）

支援室は、学内支援のコーディネートをを行う。支援は、全学的な取り組みとする。

# 本学の障害学生数と障害種別人数について

(2014年度の全学的人数については、支援室で把握できていないために省略)

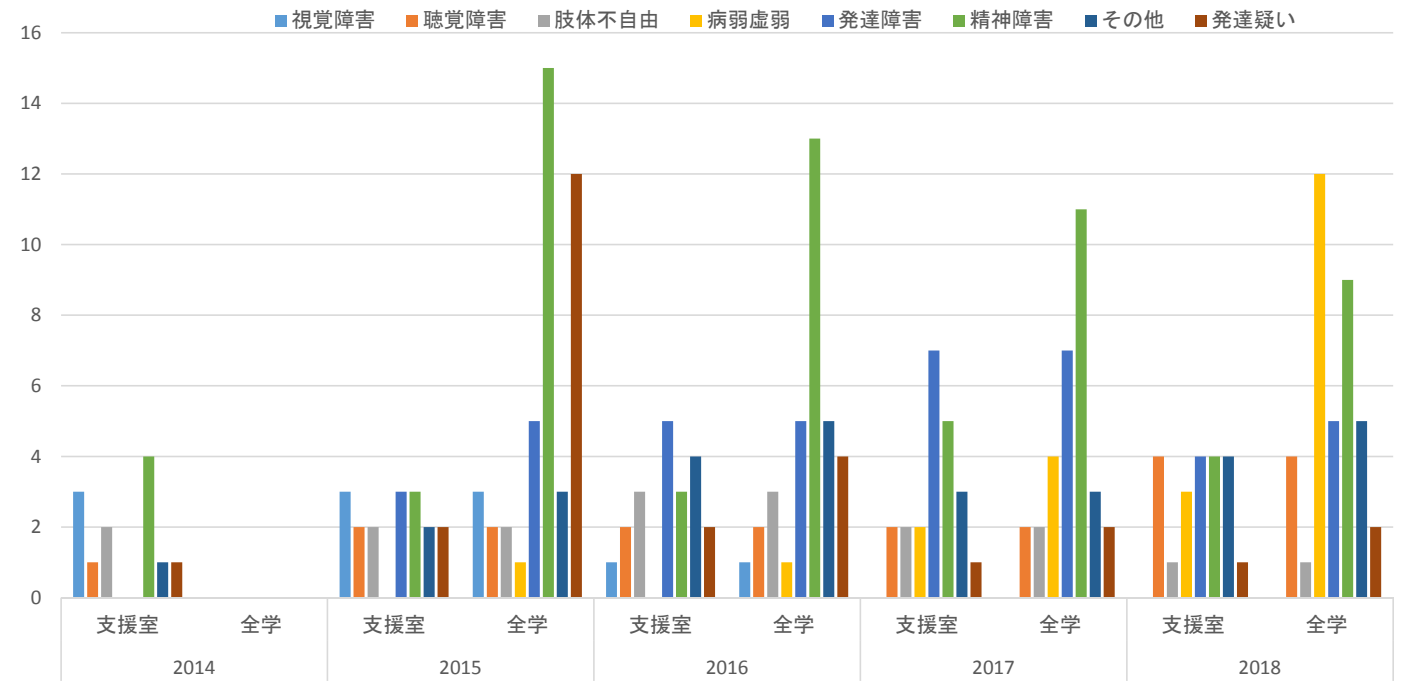
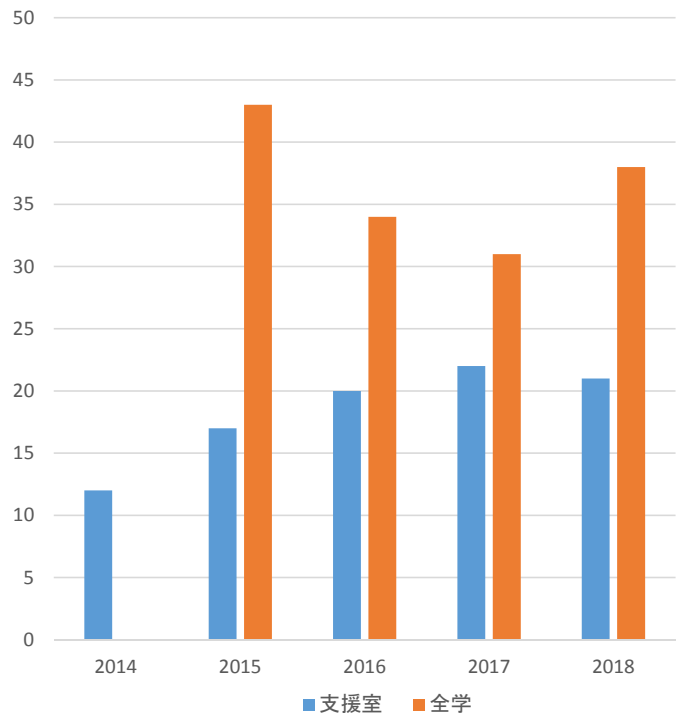


図1 本学の障害学生数の推移

図2 障害種別人数の推移

## ③ 支援体制のための学内組織

### 総合学生支援センターとキャリアセンター

学生支援体制の適切な整備 修学支援、生活支援、進路支援を担当する中心的組織として、それぞれ教務課、学生課、キャリアセンターを設けている。

#### 総合学生支援センター

- 教務課
- 学生課
  - アカデミック・サポート・センター(ASC)・・・正課外教育、補習教育等の実施。\*PCテイクを担当。
  - 障がい学生高等教育支援室・・・障害学生への合理的配慮による修学支援の実施。
- 健康管理センター・・・常勤保健師が対応。
- カウンセリングルーム（学生相談室）・・・常勤臨床心理士と非常勤心理士が対応。





# こころとからだのサポート 常勤 保健師・カウンセラー

オープンキャンパスで利用  
したスライドから



健康管理センター



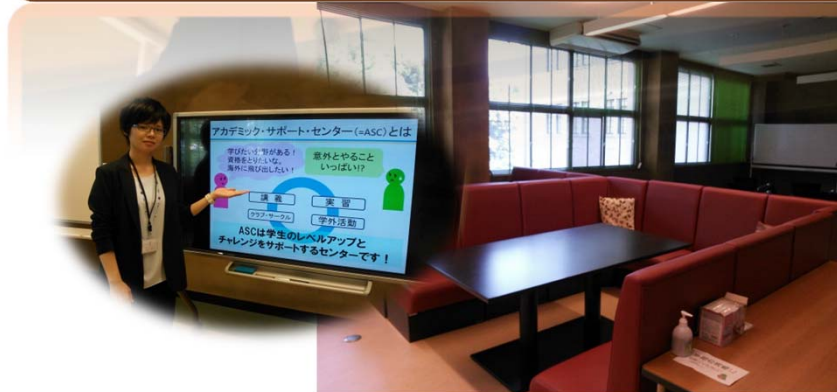
カウンセリングルーム



# 学修のサポート

ラーニングアドバイザー・支援室スタッフがサポートします。

オープンキャンパスで利用したスライドから



## ④ 支援体制のための全学的な意識共有その1

### ●冊子『特別なニーズを持つ学生に対する授業配慮について』

(A4サイズ7ページ)の作成と配布(非常勤講師も含む全教員)  
2012年度版・2013年度版・2014年度版

#### 内容

- ニーズという考え方 その学生が学修上「困っていることは何か」を考えてみる。
  - 成績評価について
  - 障害種別に①授業中の配慮、②試験、③その他について解説。障害種別としては、視覚障害(盲・弱視)、聴覚障害、肢体不自由、その他。
- 授業科目担当教員へは、個別に配慮願文書を配布。

## 2015年度以降の『特別なニーズを持つ学生に対する授業配慮について』

- 冊子『特別なニーズを持つ学生に対する授業配慮について』をA3サイズ1枚に改訂。内容は、障害種別の記載を取りやめ。
  - ①授業【座席について】【授業スタイルについて】【授業中の提出物について】【その他】障がい特性により、板書の撮影のほか、録音、録画、学内配信等をお願いする場合があります。
  - ②試験、③その他（学内の移動環境についての注意）【要注意地点】
- 文書「本学における障がい学生支援について」作成（A4サイズ1枚）
- 2015年度は、学生課作成の冊子『学生支援のてびき—チューター・ゼミ担当教員のてびき』（A4サイズ10ページ）に、「本学における障がい学生支援について」「特別なニーズを持つ学生に対する授業配慮について」を追加して、配布。
- 2016年度以降は、これらの資料に、ポータルサイト、授業に関すること、教務関係資料やASC利用ガイドなど、総合学生支援センターからの配布物をまとめてファイルにして、『教員ハンドブック』として配布。（非常勤を含む全教員対象）毎年更新。



# 2015年度以降の『特別なニーズを持つ学生に対する授業配慮について』

## 特別なニーズを持つ学生に対する授業配慮について

現在、本学には、複数の障がい学生が在籍し、本人からの申請に基づいて支援提供を行っています。個別の配慮事項については、文書にて該当の先生方へその都度お知らせいたしますので、ご精読の上ご協力くださいますようお願い申し上げます。

また、そのほかにも様々な学修上のニーズを持つ学生がいるという前提のもと、先生方にご配慮いただきたい事例について、以下にいくつかご提案させていただきました。

学生にとってより良い学びを提供できますよう、ご理解・ご協力のほどお願い申し上げます。

### 授業

#### 【座席について】

・教室に情報保障席を設けます。聴覚障がい学生のノート・パソコンデスク、車いす・杖利用学生席、支援機器（点字端末機器や音声パソコン）利用、聴覚・視覚その他の事由による座席指定にご理解ください。



#### 【授業スタイルについて】

・板書と読み上げの併用、指示代名詞（これ・それ等）使用やポインター使用の配慮等、視覚情報、聴覚情報の保障を意識することをお願いいたします。

・聴覚的な情報保障を妨げる学生の私語には、ご指導ください。補聴器使用者や聴覚過敏の学生にとっては、雑音の中で必要情報を選択することが非常に困難です。

・授業資料を事前にお届けいただくと、視覚障がい者への点訳、データ化、拡大等の保障が可能となります。また、聴覚障がい者のノートテイクにも非常に助かりますので、該当する授業をご担当の先生には、なるべく早い時期でのご提出をお願いいたします。

・視聴覚教材（パワーポイント、DVD等）を使用される場合、資料のご提供あるいは授業後の貸し出し等にご配慮ください。



#### 【授業中の提出物について】

・視覚障がい等により、その場で記入して提出ということが困難な場合があります。学生本人と相談の上、代筆措置、事後提出等でご対応ください。

#### 【その他】

・障がい特性により、板書の撮影の他、録音、録画、学内配信等を依頼する場合があります。

### 試験

・試験実施に関わる指示や情報は、視覚情報・聴覚情報併用で確実にお願いいたします。

・時間延長や別室受験の必要な学生もおります。別途ご案内いたしますのでよろしくお願いいたします。



### その他



・身体障がい（視覚・聴覚含む）の場合、学内の移動環境は決して良いものではありません（雨天時の建物間移動、道路の傾斜、スロープ利用のための遠回り、狭いエレベーター等）。移動に時間がかかることをご理解いただくとともに、学内では意識した見守りをお願いいたします。

#### 【要注意地点！】

- 人文館⇄ソフィア館 間は、休憩時間の学生移動が多く、傾斜の強い坂道を横切るので、注意が必要です。
- スロープのある出入り口は、車いす利用者が通行するため、原則解放しています。
- 館内、館外とも、点字ブロック上に障害物を見かけられたら、本学教職員までご一報ください。
- 車いす利用学生や、杖使用者には、エレベーターを優先利用できるような掲示物でも啓発していますが、そうでない状況では、ご指導をお願いいたします。

障がい学生が共に学んでいるということを、学生も教職員も自覚し、配慮、注意できる環境でありたいと願っています。ご協力をよろしくお願いいたします。

以上



広島女学院大学総合学生支援センター

教務課・学生課 k-shien@gaines.hju.ac.jp

障がい学生高等教育支援室 shojimu@gaines.hju.ac.jp

2019年4月

## 配慮願文書「特別なニーズを持つ学生の受講に関するお願い」

- 配慮の必要な学生が受講する授業科目担当者に出す文書。

授業科目担当教員名宛ての文書の内容

\* 授業科目名

\* 対象学生 氏名 学科 学年 学生番号

\* 障害等について

例1 聴覚障害 補聴器を使用

例2 自閉症スペクトラム障害診断有(本人告知済み)

例3 聴覚過敏があります(学生が抱えている問題を書くこともある) など

\* 対応事項

要支援学生と支援室で面談を行い、支援内容について相談・検討したのちに支援内容を決定する。

例1 座席の配慮をお願いします。

例2 重要事項(課題等)は、板書またはプリント等での視覚的指示を併用してください。

例3 レジユメの作成をお願いします など。

## ⑤ 支援体制のための全学的な意識共有その2

- 2012年度に『ポータルサイト』を導入。掲示板、授業支援、就職活動支援、学生指導、Web出欠管理、その他におけるすべてを一括管理。

お知らせ: 定期メンテナンスのため、8月29日(木) 18時~20時はAPortalをご利用頂けません。※作業状況により前後する場合があります。ご協力を

広島女学院大学

前回ログイン日時: 2019/08/23 09:50:02

- 掲示板
  - メッセージ
  - メッセージ登録
  - 掲示板登録
- 授業支援
  - レポート管理
  - 成績報告書登録
  - シラバス閲覧(大学)
  - シラバス閲覧(大学院)
  - シラバス
- 就職活動支援
  - インターンシップ検索
  - 求人検索
- 学生指導
  - 学生検索
  - 教職履修カルテ
  - 自己評価
  - Melly
  - アンケート
- Web出欠管理
  - 出席簿
  - 出欠登録
- その他
  - 学年暦
  - メール
  - [学内]教職員専用
  - 総合研究所

休補講・教室変更  
掲示はありません

掲示板  
一覧へ >>

08/20(火)	アジアで日本語教育「日本語パートナーズ」新規募集&広島で...
08/20(火)	ALLEX奨学プログラム (アメリカ大学・大学院留学奨学金) の...
08/08(木)	【ボラ募集】 わんぱくスポーツフェア2019
08/02(金)	【海外留学】 大学院留学生のための奨学金 (ロータリー財団)
07/31(水)	<b>重要</b> 体育館・グラウンドの使用制限について (夏期・熱中症予防)

時間割  
2019年 8月 18 ~ 24 日

	8/18 (日)	8/19 (月)	8/20 (火)	8/21 (水)	8/22 (木)	8/23 (金)	8/24 (土)
指定なし							
8:00							
9:00							

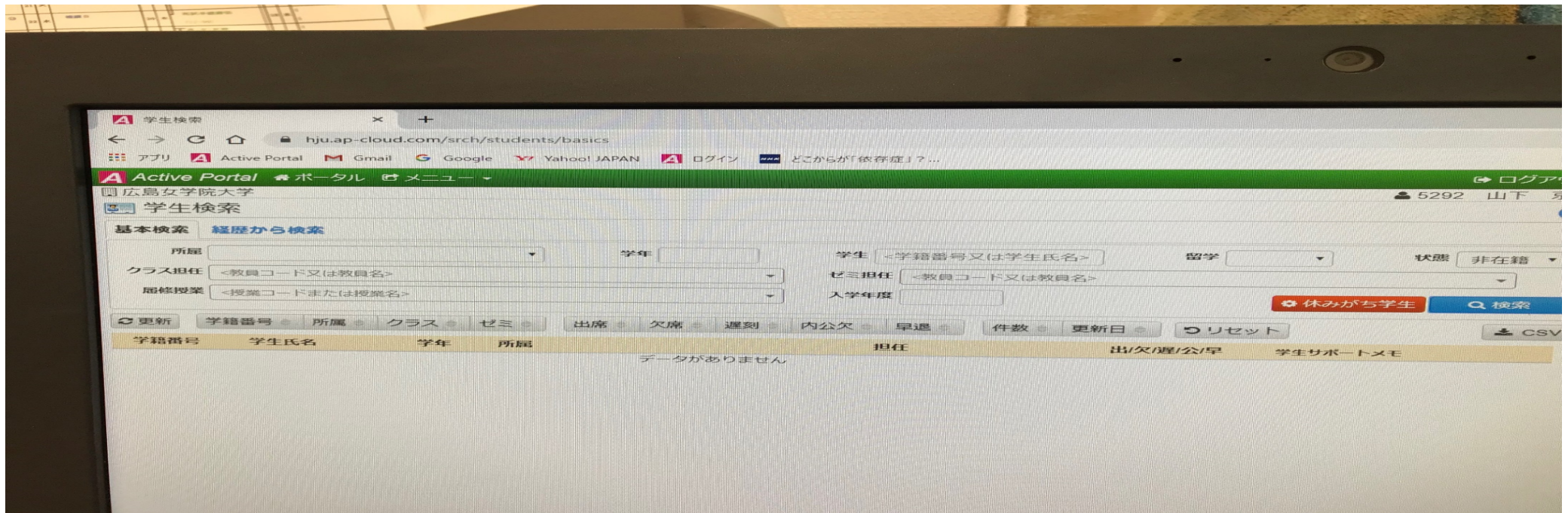
教職員のポータルサイト

クリックすると学生検索画面に移動



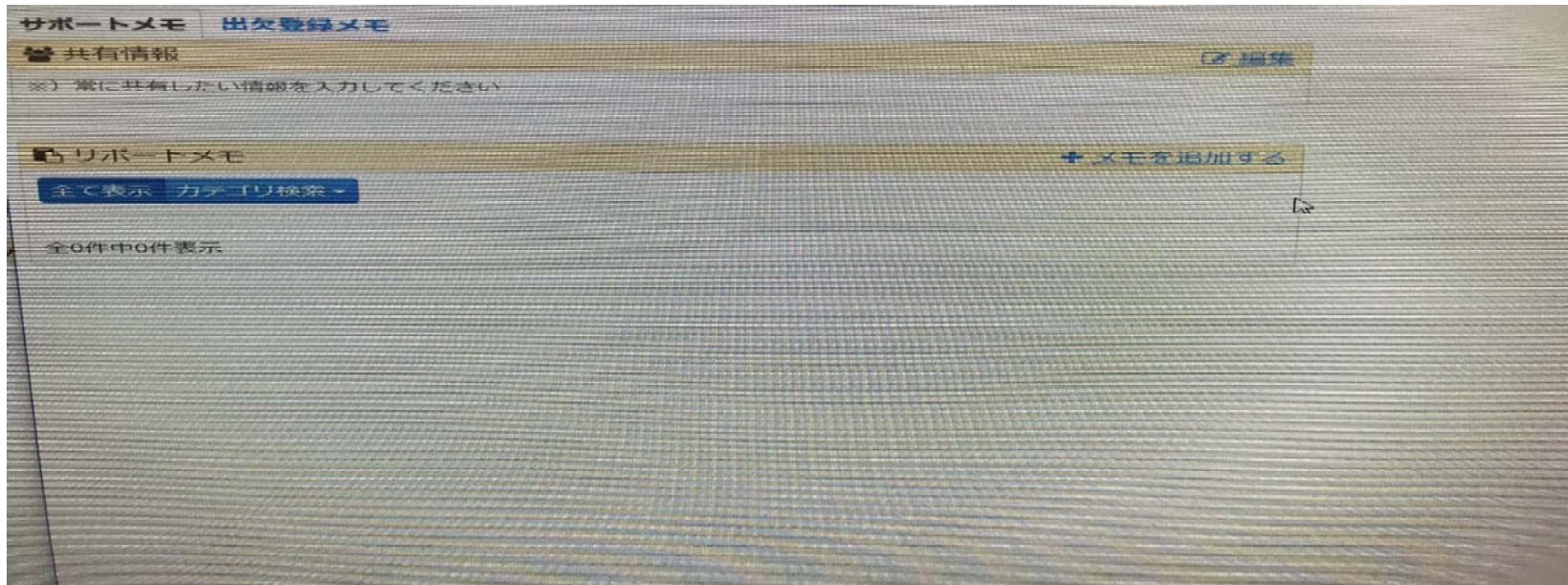
学生検索画面 チューター（クラス担任）やゼミ担任、所属などで検索。休みがち学生検索では、対象（全科目か必修科目か）、欠席数、期間で検索可能。当該学生の「履修状況」「自己評価閲覧」「個人情報」「学生サポートメモ」を閲覧できる。

教務課では各学科担当職員が、欠席の続く学生や遅刻の多い学生などについて、学科所属の専任教員へメールで配信。各学科で、それぞれに対応。



## サポートメモの画面

教職員が学生のサポートのために記入するもの。学生は見るできない。1年生全員面談の内容記載。障がい学生支援室を利用している学生については、このメモに記入。面談をしたとか、保護者と面談したとか、配慮願を出しているなどごく簡単な記載であり、面談内容を載せることはない。1・2年次のチューター教員、3・4年次のゼミ担当教員も、面談した内容を簡単に記入。健康管理センターの保健師、カウンセリングルームの臨床心理士は、秘密保持の原則に従い、来室したかどうかを記入することはない。アカデミック・サポートセンター（ASC）は、支援日時や支援内容を必ず記入するので、当該学生がASCを利用しているかどうかを知ることは可能。学生課や教務課窓口での学生の様子について、課職員による記載のある場合も。サポートメモは情報共有用なので、伝達の必要性のある時は必ず学科と担当教員へ連絡することになっている。



## サポートメモの活用の仕方

- オリエンテーション期間中に、チューター（ゼミ担当教員）面談を実施し（半期に1回）、その内容を記入。
- 学生指導で教員が情報を活用することがある。
- 学生課・教務課職員による1年生全員面談(毎年後期に実施。学生一人に対して、職員は2名で対応。)を実施し、その内容を記入。
- 各部署で「気になる学生」について情報共有。
- キャリアセンターは、学生情報を就労支援に活用。障害学生の場合は、支援室に直接連絡があり、連携して丁寧な対応をしている。



学生のポータルサイト画面 入学時のオリエンテーションで利用の仕方を説明している。①「履修状況」授業科目別履修状況、成績集計、資格の履修状況、教職免許の履修状況、出欠状況、自己発見レポート、個人情報がいいつでも確認できること。②「メッセージ」で、内容ごとに伝えたい対象を絞って提示（学生一人向け、授業履修者向け、特定の1学年向け等）すること。③「掲示板」 全学生・全教職員に広く知らせたい内容を載せていること。④「休補講・教室変更」で、学生の登録科目の休補講について知らせること。

Active Portal トライアル 設定

広島女学院大学 人間生活学部 幼児教育心理学科 2年 C17001 oooo ログアウト

前回ログイン日時: 2018/04/05 13:56:23 マニュアル

- 掲示板
  - メッセージ
- Web出欠管理
  - 出席登録
- Web申請
  - コース・資格申請
- 学生指導
  - 履修状況
  - 教職履修カルテ
  - 自己評価
  - Melly
  - アンケート
- 授業支援
  - 履修登録
  - レポート提出
  - シラバス
- 就職活動支援
  - インターンシップ検索
  - 求人検索
  - その他
    - 学年暦
    - メール
    - 総合研究所

掲示板 一覧へ >> 掲示はありません

休補講・教室変更 一覧へ >> 掲示はありません

時間割

日 週 月 今日 < >

2019年 1月 6 ~ 12 日

	1/6 (日)	1/7 (月)	1/8 (火)	1/9 (水)	1/10 (木)	1/11 (金)	1/12 (土)
指定なし							
8:00							

16:51 2019/01/10

# 定例会議

- 総合学生支援センター会議(月 1 回)  
教務課・学生課・センター長(支援室長兼務)  
支援室から障害学生の支援状況等について報告。
- カンファレンス(月 1 回) (クローズド)  
学生課職員・保健師・臨床心理士・支援室スタッフ  
困難を抱える学生 (障害学生含む) について情報共有。  
さらにメンバーを絞って、学生支援に関する検討会。  
必要に応じて、各学科教員と連携して支援の実施。  
\* 学生指導において、学科間や教員間で温度差有り。  
「ポータルサイト」の活用により、「一人も置き去りにしない教育」を目指している。

## ⑥学生の協力を得る取組や研修体制について

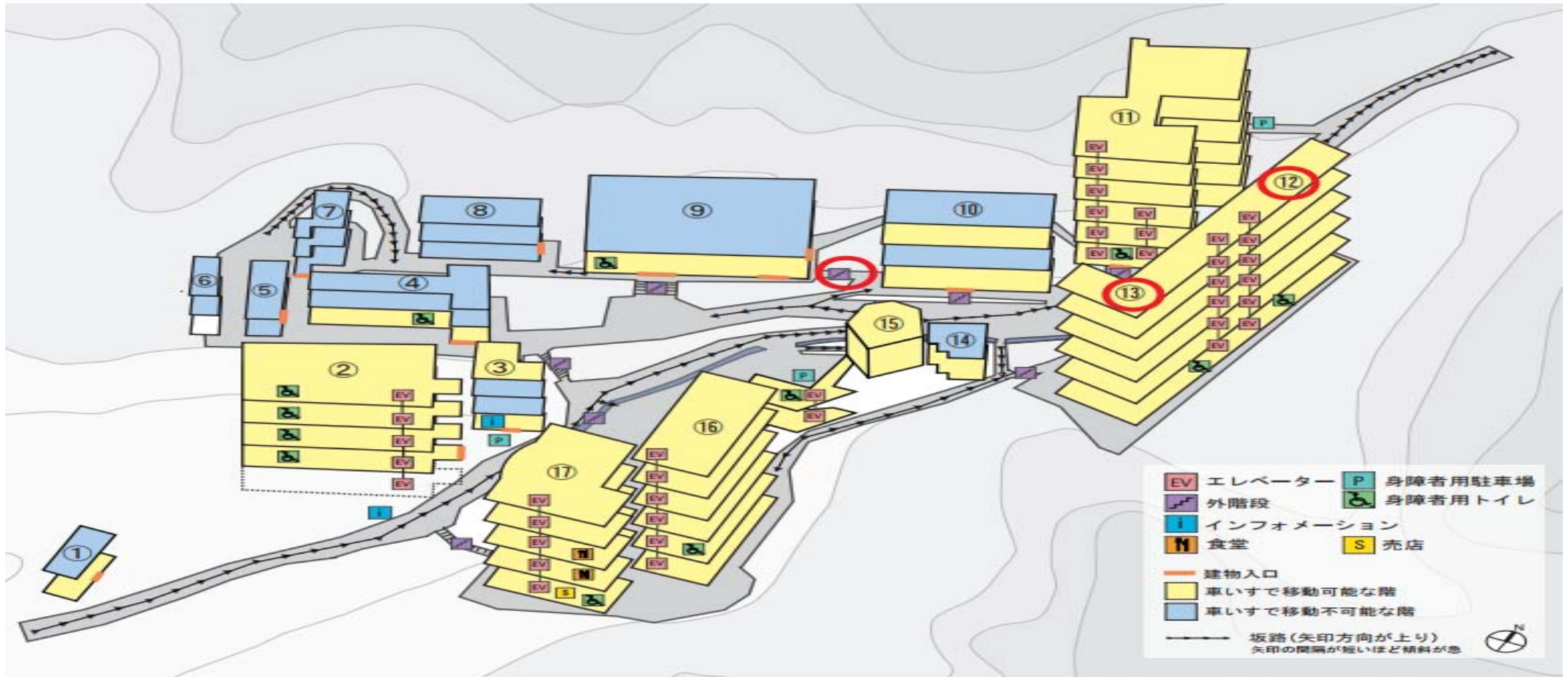
- ASCにおけるノート(パソコン)テイカーの募集・養成・配置

年度	ノートテイカー (支援学生)登録 学生数	要支援学生数 (ノートテイカー 利用学生数)	科目数
2012	0	0	0
2013	11	2	20
2014	17	2	23
2015	12	1	16
2016	8	1	6
2017	5	0	0
2018	11	2	14
2019	14	3	8

- 学内バリアフリーマップの作成（建築士課程の学生による）
- 学内トイレ案内の作成（「カウンセリング実習」受講学生による）
- ピア・サポート活動 「キャンパス・サポーター」

# 本学の建築士課程の学生により作成

## 広島女学院大学 バリアフリーマップ



# 「カウンセリング実習」受講学生による学内すべてのトイレ案内

**ヒ/ハラ男子 1F**

**ヒ/ハラ女子 1F・2F・4F**

2F、4F にはありません。

- ウォッシュレットトイレ
- 手すり
- 洗面台
- 水鏡 (自動)
- 紙幣台
- オムツ交換台
- トイレサインカードシート

人文館 1 階 男性・女性・多目的

入口

1 階トイレはエレベーター付近にあります

多目的トイレには画像内の設備が整っています  
ウォッシュレット・サニタリーボックス・手すり



# 先輩が後輩をサポートします！ キャンパスサポーター

オープンキャンパスで利用  
したスライド  
から





# キャンパス・サポーターと障がい学生高等教育支援室とのコラボ

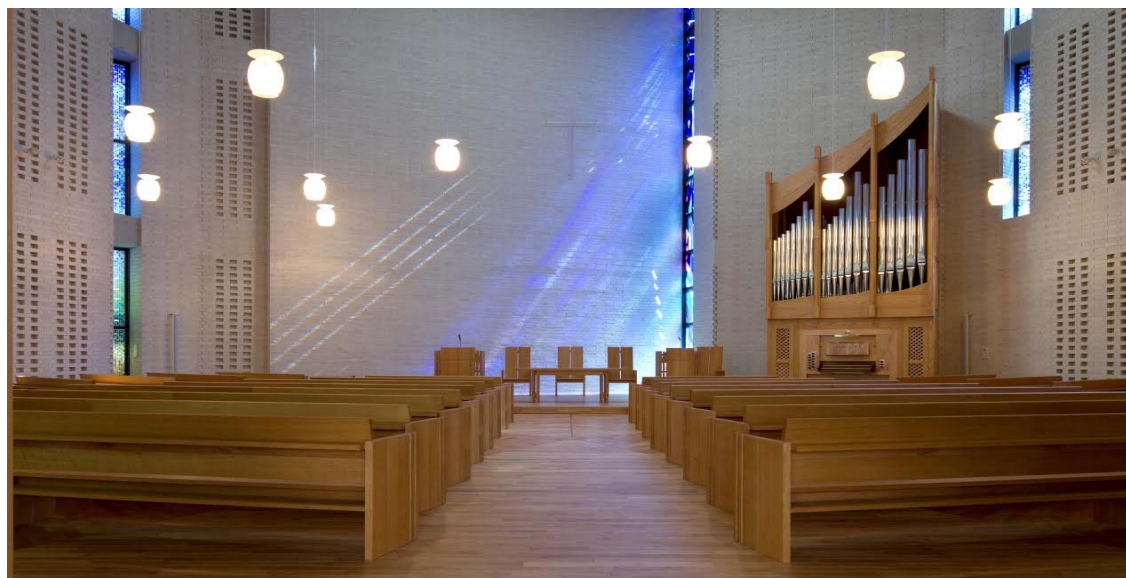
2017年秋 学園祭



2018年秋 学園祭



私たちが目指すもの  
共生への第1歩 「教育」から「共育」へ



いろいろなひとがいる ということ  
一人ひとりが大切にされる存在である ということ  
誰もが誰かの役に立つことができる ということ